

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成25年6月20日 (2013.6.20)

【公開番号】特開2013-14370(P2013-14370A)

【公開日】平成25年1月24日 (2013.1.24)

【年通号数】公開・登録公報2013-004

【出願番号】特願2011-149414(P2011-149414)

【国際特許分類】

B 6 5 D 43/08 (2006.01)

B 6 5 D 43/03 (2006.01)

B 6 5 D 77/20 (2006.01)

B 6 5 D 21/02 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 43/08

B 6 5 D 43/03

B 6 5 D 77/20 C

B 6 5 D 21/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月1日 (2013.5.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

天板部と、当該天板部に接続される側壁部と、当該側壁部に接続されるフランジ部とを備えた、平面視にて多角形状である包装用容器の蓋体において、

前記天板部における周縁部分であって、前記多角形の隅部には、当該隅部を形成する各辺に沿うようにズレ防止用突起が設けられ、

前記ズレ防止用突起は、突出高さにつき、前記隅部の先端側では低く、前記先端から前記辺に沿いつつ離れるに従って高くなった後、漸次低くなるよう形成されたことを特徴とする包装用容器の蓋体。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の蓋体と、当該蓋体に取り付けられる容器本体とを備え、

前記蓋体は、前記多角形の隅部におけるフランジ部に、当該隅部を形成する各辺に沿うように、前記ズレ防止用突起と同方向に突出した高台部が設けられ、

前記容器本体は、前記高台部の形状に略一致する形状のフランジ部が設けられたことを特徴とする包装用容器。